

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9	1	毎週週案を作成し、プログラムが固定しないようにしている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	10	0	午前中は集団活動を行い、午後は個別活動を行うようにしている。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9	1		出来るだけ打ち合わせを行なうようにしているが送迎の関係で難しい事も多い。ゆっくり話せない。 →新体制になり午後はコミュニケーションの場を設けている。 朝の送迎は人員の関係もあり難しい為、4月より人員を補充し改善を図る。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	10	0	営業終了後に、必ずミーティングを行っている。出席できない場合には書面上（LINE）で把握するように努める。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10	0	記録は成長が見やすいようにフォーマットを定期的に変えている。現在は担当が担当園児を書くように変更し形骸化しない様にしている。	
	20	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	10	0		
関係機関や	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9	1		管理者、児童発達支援管理責任者が参加しているが、今後は担任も参加するように業務改善を行なう。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	10	0		
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	10	0	相談支援事業所を中心として担当者会議等で安全な医療や支援を提供できるように情報共有している。	